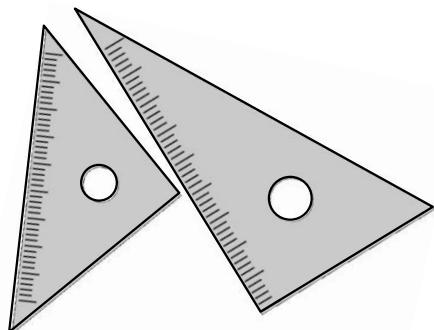


いたもと算数教室

3年3学期 第2回 ～ 三角形の名前と作図 ～

今回は、いろいろな三角形の名前と特ちょうをおぼえたり、定規や
分度器を使って三角形をかいたりするよ！

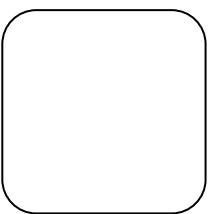
ところで、三角定規の三角形ってどんな三
角形なんだろう？ 実は、きれいな特ちょう
があるんだよ。他の人の三角定規と組み合わ
せてみるとわかるかも！



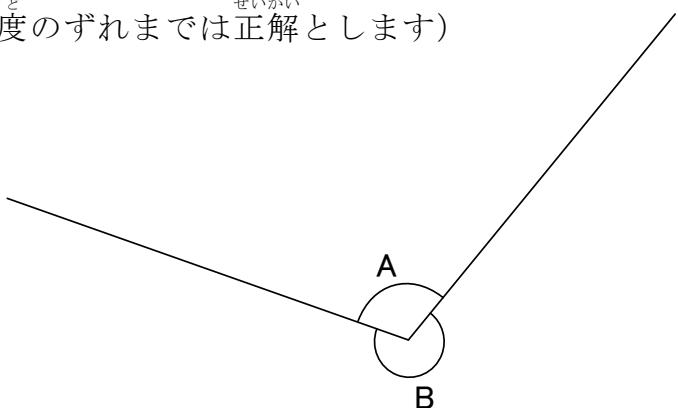
※ 前回の復習 (6分)

- 1 角 A、角 B の大きさを求めるましょう。

(1度のずれまでは正解とします)



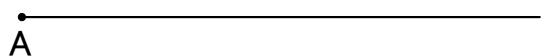
合格ハンコ



角 A

角 B

- 2 点 A から直線を 1 本引いて、 120° の角を作りましょう。



- 3 下の直線に平行な、点 A を通る直線を引きましょう。

(引き方が合っていれば、多少ずれていっても正解とします。)

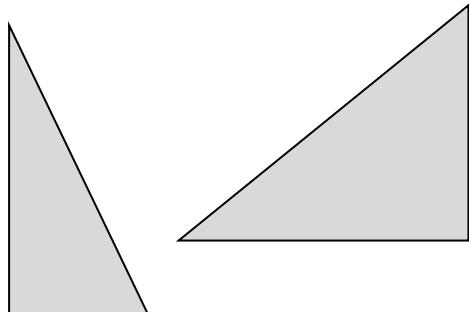
A



① 三角形の種類

名前のついている特別な三角形の辺の長さと角度について、特ちょうをまとめてみよう。

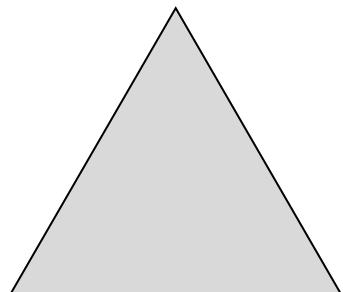
直角三角形



辺の長さ： とくちようはない

角度： 1つの角が直角

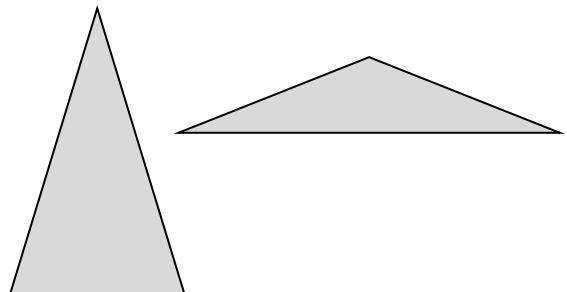
正三角形



辺の長さ：

角度：

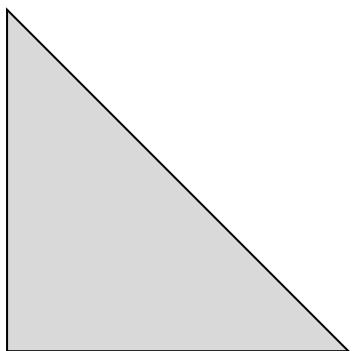
二等辺三角形



辺の長さ：

角度：

直角二等辺三角形
にとうへん
じょうごん



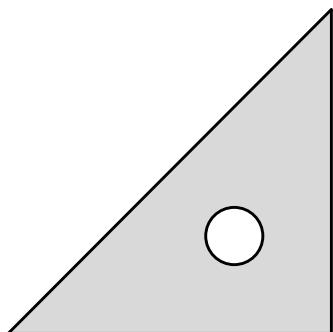
辺の長さ :

角度 :

② 三角定規のヒミツ
じょうごん

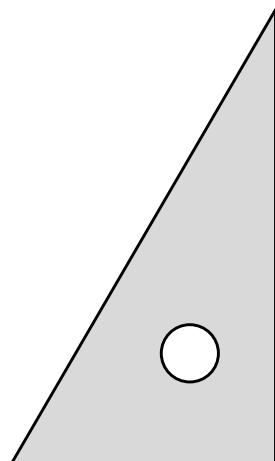
2つの三角定規をよく観察して、辺の長さや角度を調べてみよう。

これらの三角形は、どんな三角形なんだろう？



この三角形は で、

を半分にした形です。



この三角形は を半分に

した直角三角形です。

だから、3つの角は、 と

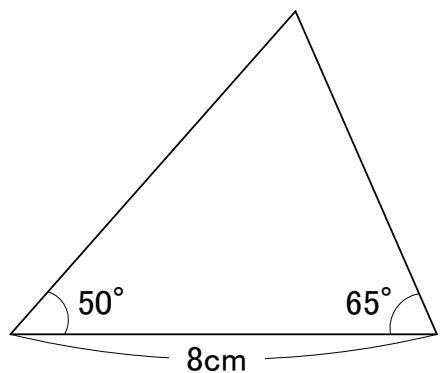
と になります。

③ 三角形の作図

★ 定規と分度器を使って、「 50° と 65° の角があり、その間の辺の長さが 8 cm の三角形」をかいてみましょう。

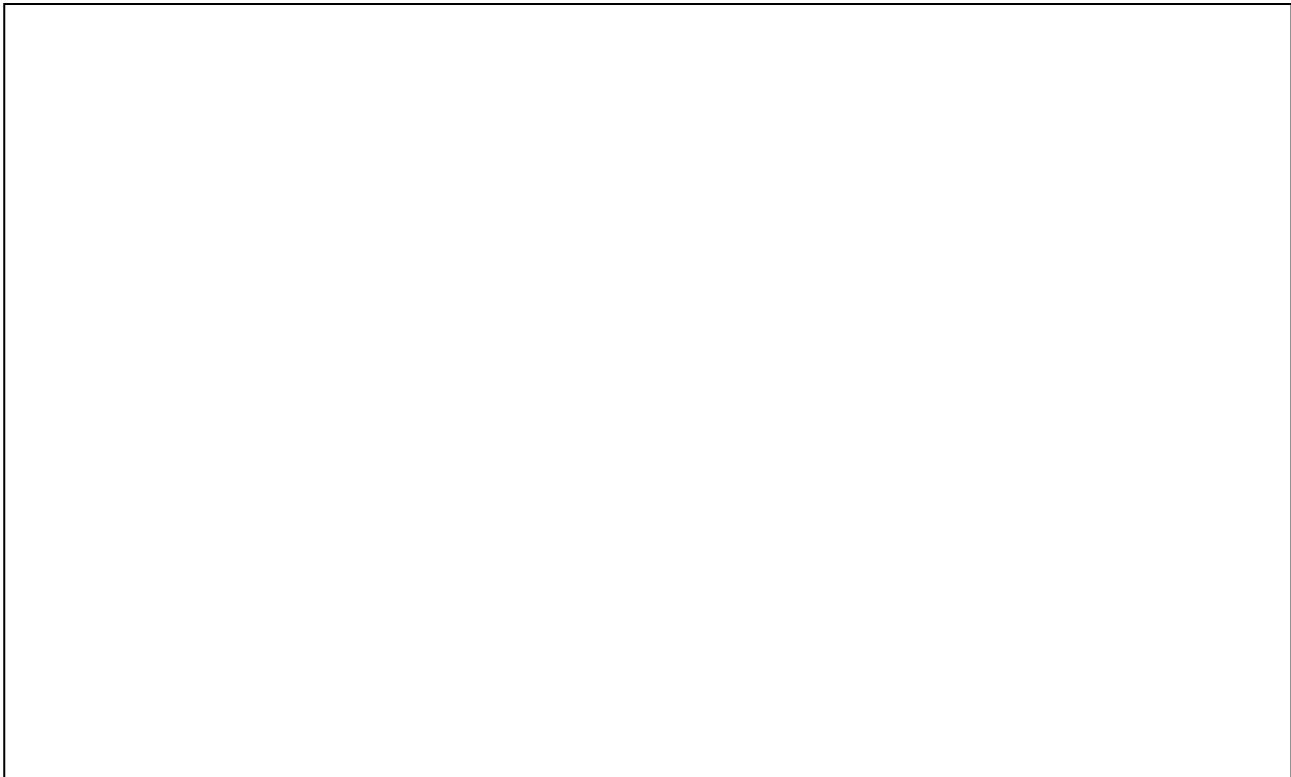
< かく てじゅん >

- ① 8 cm の線をひく
- ② 分度器を使って、 50 度の角と 65 度の角を作る
(線はわざと長めにひいておこう)
- ③ ②でひいた線が交われば三角形のできあがり！
(のばしすぎた線は消さずに残しておこう)
- ④ 最後に、自分でかかった長さや角度を図に書きこもう。



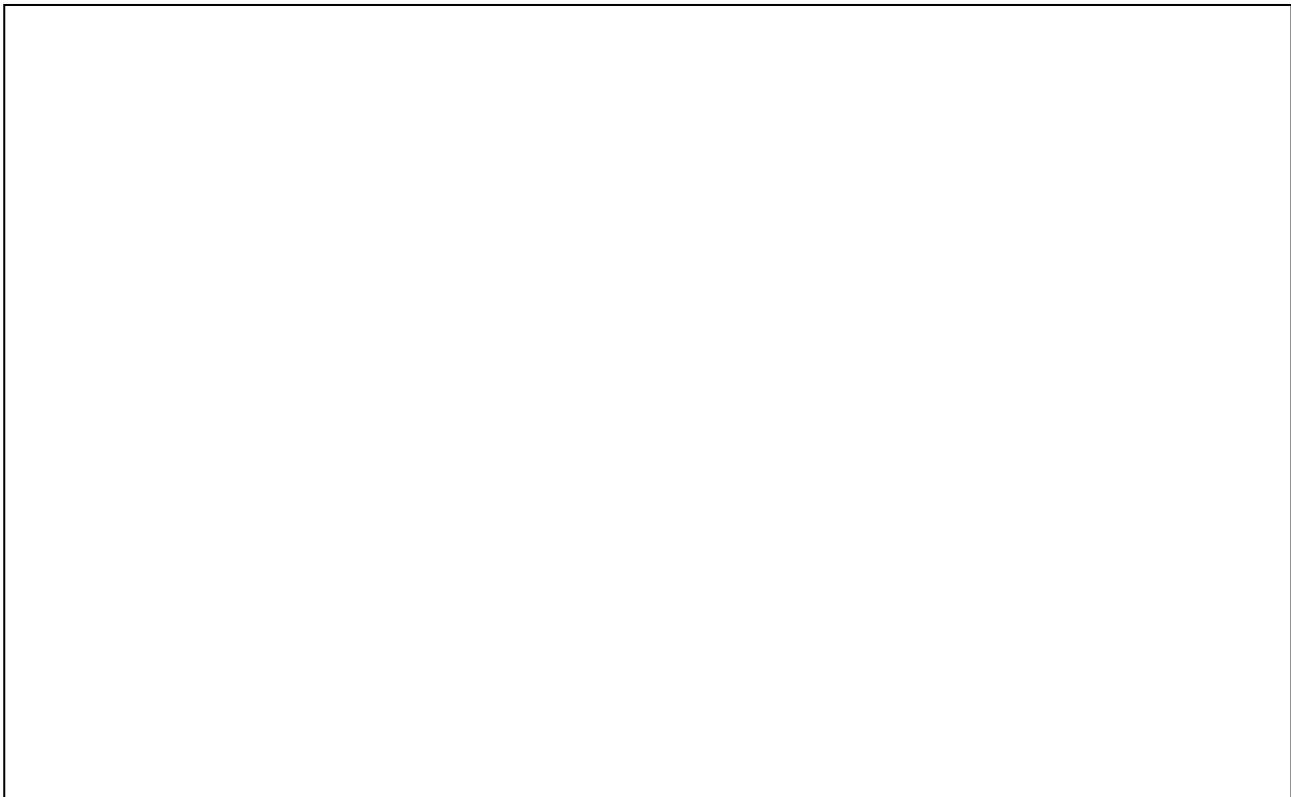
◇ 定規と分度器を使って、次の三角形をかきましょう。

(1) 一辺の長さが 7 cm の正三角形

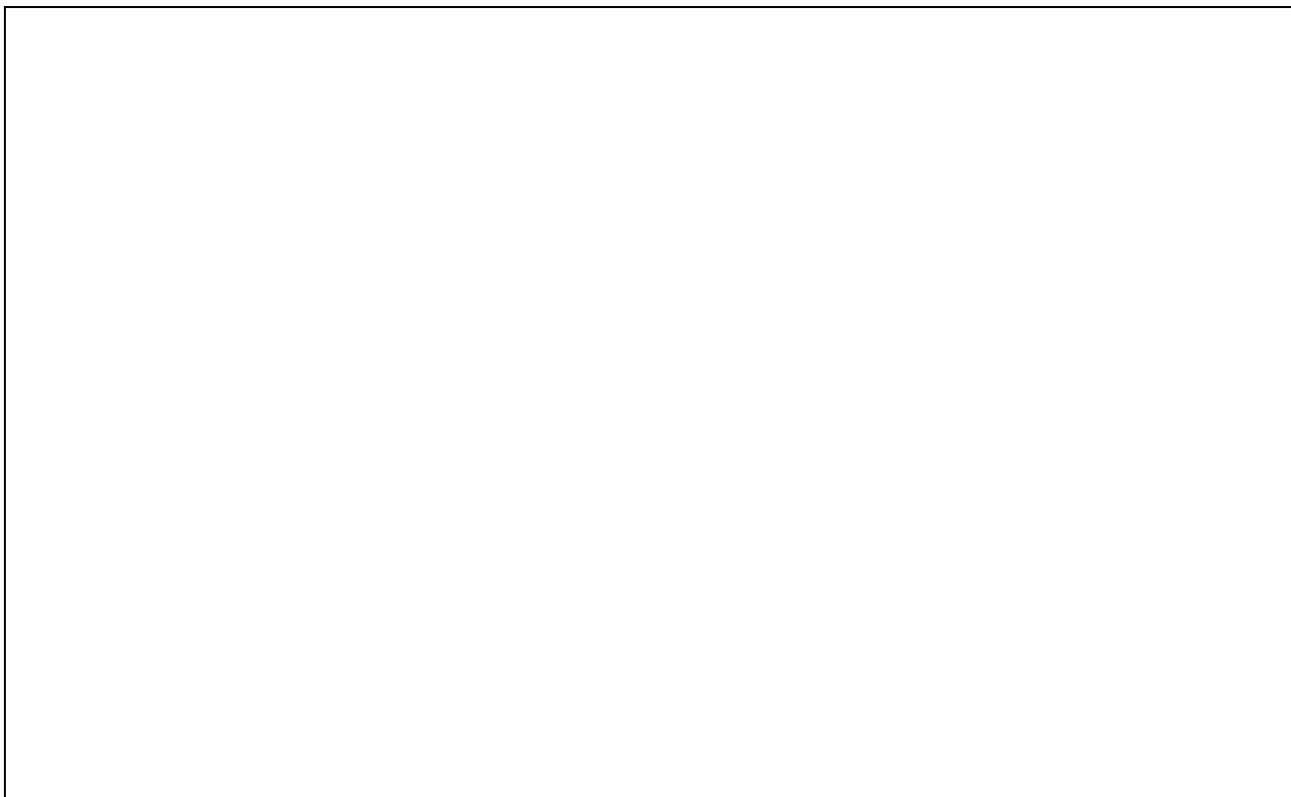


正三角形の角度は何度だったかな？

(2) 2つの辺の長さが 5 cm と 7 cm で、その間の角が 35° の三角形



- ◆ 定規と分度器を使って、短い方の辺の長さが 6 cm の直角二等辺三角形をかきましょう。



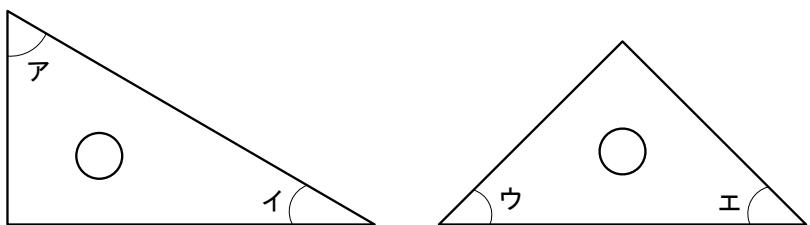
直角二等辺三角形の角度は何度だったかな？

＜練習問題＞

なら
習つたことを使つてみよう！



- 1 右の三角定規について、次の問い合わせに答えましょう。



- (1) 右がわの定規の形は何という三角形ですか。名前を答えましょう。

- (2) 角ア～角エの角度を答えましょう。(分度器は使わないこと)

角ア

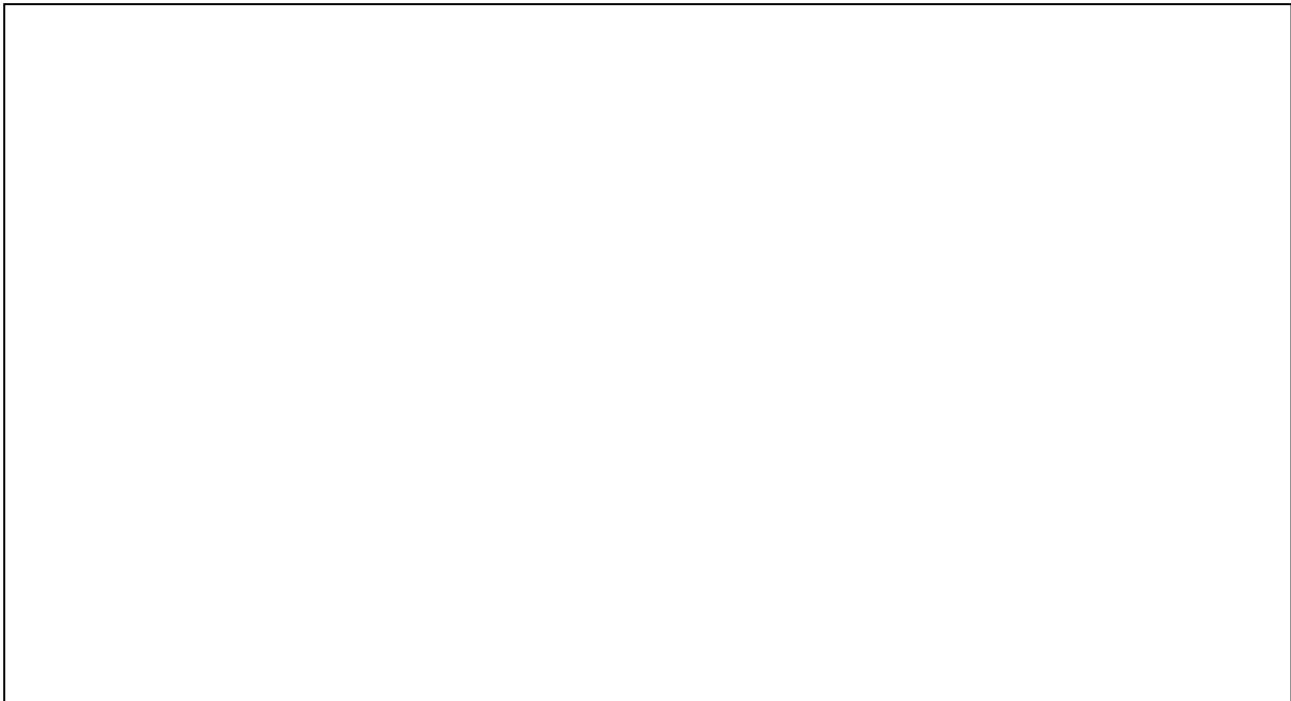
角イ

角ウ

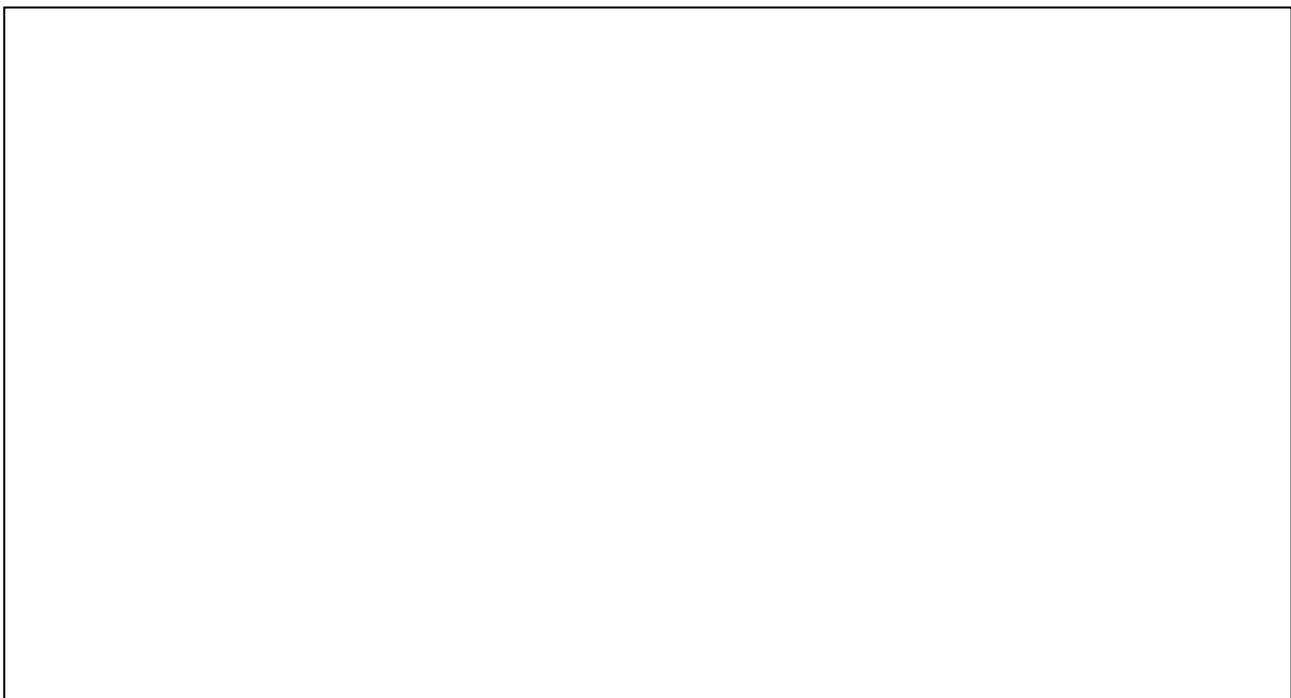
角エ

2 定規と分度器を使って、次の三角形をかきましょう。作図をするためにかいだ線やしるしは、消さずに残しておきましょう。

(1) 5 cmの辺が 2 つあり、その 2 つの辺の間の角度が 130 度の二等辺三角形



(2) 40° と 30° の角があり、その間の辺の長さが 8 cmの三角形



◆問題や<練習問題>の解答・解説、<追加問題> →

